

2026年度受入れ 経済連携協定に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者受入れ説明会（看護コース）

ベトナム人看護師候補者受入れ事例発表

学校法人	埼玉医科大学	埼玉医科大学病院			
総務部	参 与	田中 寿			
看護部	副部長	森田 美和			
	看護師	ダン ゴック	フエン	ジエウ	

埼玉医科大学グループの概要

毛呂山キャンパス



稼働病床数 793床(1,276床)
教職員数 2,282人(1,042人)
学生数 1,203人(217人)

※括弧内は埼玉医療福祉会

■埼玉医科大学

医学部
大学院
短期大学

■埼玉医科大学病院

- 丸木記念福祉メディカルセンター
- 特別養護老人ホームナーシングヴィラ本郷
- 光の家療育センター
- 薫風園
- くらしワンストップ MORO HAPPINESS館
- 看護専門学校
- 川角クリニック

川越キャンパス



稼働病床数 969床(44床)
教職員数 2,439人(75人)
学生数 235人(—)

※括弧内は埼玉医大福祉会

■総合医療センター

高度救命救急センター
総合周産期母子医療センター

■看護専門学校

■かわごえクリニック

■カルガモの家

稼働病床数 約3,800床
教職員数 約7,800
学生数 約2,500人

日高キャンパス



稼働病床数 756床
教職員数 1,947人
学生数 823人

■埼玉医科大学

保健医療学部
大学院
ゲノム医学研究センター

■国際医療センター

包括的がんセンター
心臓病センター
救命救急センター

埼玉医科大学病院の概要

所在地 埼玉県毛呂山町
(都心から50km圏内)

都内まで電車で1時間程度



特徴

- ・診療科 31科
- ・稼働病床数(一般) 794床
- ・1日平均入院患者数 682人
- ・1日平均外来患者数 1,954人

- ・1972年6月開院
- ・埼玉県西部の地域医療を担う中核病院として発展
- ・特定機能病院として承認を受けた急性期病院(1994年3月厚生労働省認可)³

受け入れの経緯

- ① 中国人看護師の採用（2015（平成27）年度から）
- ② 「外国人の積極的な採用」を第4次長期総合計画に位置づけ
（2016（平成28）年度～人の2022（令和4）年度）

国際化の進展と少子高齢化に伴う労働人口の減少に対応すべく、国内外を問わず有能な人材を継続的に確保するため、看護師、ケアワーカーなどの外国人の採用を積極的に推進する。

受入れ・就労等の状況

2025(令和7)年3月7日現在

入国年度	国籍	受入れ者数	合格者数 (第113回看護師 国家試験まで)	資格取得後の就労状況		資格取得後在職年数	
				在職者	退職者	在職者	退職者
2016(平成28)	ベトナム	2	2		2		4年、3年4か月
2017(平成29)	ベトナム	3	3	3		7年、6年	
2018(平成30)	ベトナム	3	3	2	1	6年	5年4か月
2019(令和元)	ベトナム	2	2		2		2年10か月、4年11か月
2020(令和2)	ベトナム	2	2	2		3年	
2021(令和3)	ベトナム	2	2	2		2年	
2022(令和4)	ベトナム	2	2	2		2年	
2023(令和5)	ベトナム	2	1	1		1年	
2024(令和6)	ベトナム	2	-	-	-	-	-
合計		20	17	12	5		

役割分担

部 署	項 目	内 容
看 護 部	看護研修プログラムの作成	
	就労研修関係	
	学習支援関係	国家試験対策学習
総 務 部	学習支援関係	日本語学習 日本語指導担当職員を配置（週2日 1～1.5時間）
	受入れ関係 （主に総務部）	J I C W E L S 関係業務 （申請、各種報告、巡回訪問、個別学習指導、日本語個別学習指導、現地合同説明会 等）
		補助金関係業務 （要望、事業計画、交付申請、実績報告等）
		受入れ準備、受入れ時の説明・各種手続き、受入れ後の支援

受入れ準備

区 分	内 容	
学 習 関 係	① 学習室の整備 2室（1年日用、2年目以上用）	事務用机・椅子、書棚、デスクライト、会議用テーブル、電話、Wi-Fiステーション
	② 学習用図書・教材・備品の整備	パソコン、プリンター、電子辞書、国家試験用図書・教材、日本語学習用図書・教材
生 活 関 係	① 寄宿舍の確保	敷地内にある看護師用寄宿舍
	② 生活用備品の準備	机・椅子、電気スタンド、テレビ、ベッド等寝具、洗濯機、冷蔵庫、電子レンジ、電気炊飯器、掃除機、電気ケトル、自転車
そ の 他		※ 受入れ当初は実施していた就職前病院見学については、コロナ禍以降中止

受入れ時の説明・各種手続き

区 分		内 容
入職時説明	① 就業関係	就業規程、給与、社会保険（健康保険・年金・雇用保険・労災）、税金（所得税・住民税） 等
	② 生活関係	個人情報管理、寄宿舍利用、自転車利用、投資勧誘トラブル、周辺の便民施設 等
手続き等の支援	① 就業関係	<ul style="list-style-type: none">・看護部によるオリエンテーションの実施・診察券の作成、ワクチン接種・ユニフォームの採寸・貸与
	② 生活関係	<ul style="list-style-type: none">・住民票異動届、マイナンバーカード交付申請・預貯金口座開設の申込み・クレジットカードの申込み・携帯電話の申込み

受入れ後の支援

	区 分	内 容
1	研修・試験関係	<ul style="list-style-type: none">・ JICWELS主催集合研修会場までの付き添い・ 国家試験受験願書の作成・ 国家試験前日の宿泊先の予約・ 試験会場下見の付き添い
2	就業関係	<ul style="list-style-type: none">・ 看護師免許の申請・ 年末調整書類の作成（扶養控除等）・ 出産、産休・育休関係書類の作成・ 各種相談（職場の人間関係・休暇・退職など）
3	在留関係	<ul style="list-style-type: none">・ 本人の在留期間更新・在留資格変更手続き（オンライン申請）・ 家族呼び寄せに係る在留関係書類の確認

受入れ後の支援

	区 分	内 容
4	生活関係	① 転居関係 ・ 転居に伴う各種手続き（町役場、銀行・ゆうちょ等）
		② トラブル対応 ・ クレジットカードの不正利用 ・ キャッシュカードの再発行（暗証番号入力操作誤り） ・ 行政機関への届け出（自転車の盗難届・遺失物届）
		③ 各種相談 ・ 賃貸アパートの契約 ・ 出産に伴う帰国
5	その他	※ 受入れ当初は実施していた歓迎会・合格報告会については、 コロナ禍以降中止

看護研修プログラムの作成ポイント・工夫

ポイント1

- ・ 専門分野の講義を受けられる環境が整っている
- ・ 依頼日程の調整、早めの対応を心がける

ポイント2

- ・ 医療器具・看護用具は調達し実物を見せる

ポイント3

- ・ 空いているベッドを借りてシーツ交換、車いすへの移乗の練習をする



研修指導体制

配属部署看護師長と非常勤看護師で毎月会議

- 1年目は日本語の意味から教えることが多い
- 学習支援中でも調べるが多く学習が進まない
- 出来るだけ2名支援の体制で調整

模擬試験（3社の模擬試験を受験）

- 国家試験受験の時間と同じスケジュールで実施
- 支援者は交代で試験監督
- 模試の結果を分析、自らの目標を立ててもらう

日本語学習

- 11月まで実施
- 候補者には気分転換になった



就労・学習支援

業務

- ・ 病棟に配属
（8～9月 16時まで、10月 14時まで業務、11～2月は1日学習）
- ・ 看護補助業務を中心に病院・病棟を知る
- ・ 週1日は看護業務の見学をする

学習

- ・ 配属された病棟の看護師長及びEPA担当非常勤看護師
（週5日支援）
- ・ EPA担当看護部副部長と学習支援者と共に計画を立て実施



学習室、それぞれのスペースで

合格の決め手



候補者の努力・やる気が一番

- 「どうしても受かりたい」
- 「家族・子供がいるので早く受かりたい」

仲間がいた

- 寮に帰ればみんながいる
- 母国語で話すことができる

学習支援・サポート体制

- 日本語学習時間の確保(1年目、2年目候補者別の時間設定)
- 学習支援者の確保・調整、図書館の利用
- 補習講義の実施 (母性・小児・精神)

指導上苦勞した点

- ◆ 日本語の説明
何気なく使っている言葉が分からないと言われる
⇒ 意味を正しく説明するために調べる
- ◆ 日本の看護(ベトナムでは家族がする事)
- ◆ ベトナム語で話をされること
⇒ 日本語が上達しないのではと心配、正しいことを話しているのか分からない
- ◆ 合格するためにどの資料が良いのか、進め方はどうすればよいか
- ◆ 1年目と2年目以上の候補者をどう支援するか
一緒に支援していいの？ 部屋をどうする？

候補者の歓迎会と研修担当者の支援



皆で歓迎会をします



研修担当者から国試応援プレゼント

候補者のモチベーション維持



家族ぐるみのお付き合い

余暇を楽しむ



皆で楽しくスポーツ

合格者の職場定着について工夫

- ・ 看護助手として働いた職場に配置
- ・ 多くを求めず、ゆっくり支援する
- ・ プリセプターは中堅・優しい看護師を選ぶ
- ・ 配置部署の管理者の定期的な情報交換・評価をしていく
- ・ 配置部署の看護師の負担にも配慮する

施設担当者へのメッセージ

正しい日本語の指導

- 日本語の上達のために丁寧に、ずっと訂正をしてあげる優しさ、忙しくても最後まで話をさせる根気強さが必要

確認の重要性：復唱を心がける

- 「はい」「分かりました」と気持ちの良い返事をする事が多い
- しかし、話した内容を確認しないと伝わっていない時がある

合格がゴールではない

- その先の看護師としての育成が重要

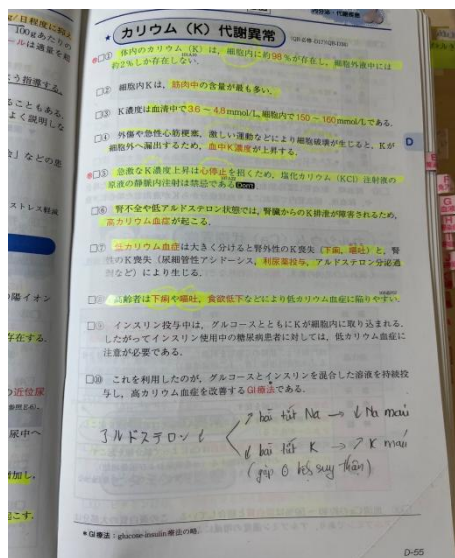
国家試験合格に向けての 取り組み

看護師

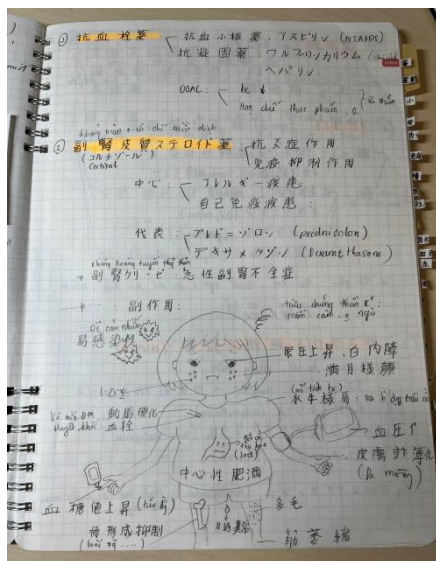
ダン ゴック フェン ジエウ

国家試験合格のために勉強したこと・努力したこと

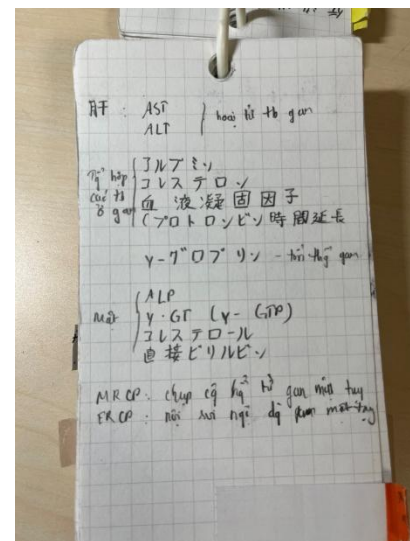
- ①参考書を何度も読み、重要なポイントはメモ
- ②過去問と模擬試験を解く
- ③学習スケジュールを立てる



覚えやすくマーカーを引く



絵を描き覚える



隙間時間で覚える単語帳

学習計画

- 4月～6月 学習の内容を理解
- 6月～8月 重要ポイントをおさえる
- 8月～2月 苦手な分野は何度も復習する
過去問や模試を受け、慣れる

ストレス発散方法・合格してからの課題

◆ストレス発散

友達や家族と話す

◆合格してからの課題

- ・患者さんとの接し方
- ・スタッフとのコミュニケーション
- ・新しい知識や技術を学ぶ





ご清聴ありがとうございました